

4月4日(火)開講



西南地方会で 正初査経会開く

一月三〇、三十一日、西南地方会恒例の正初査経会と都諸職会が小倉教会において四十名が参加して行なわれた。

査経会は講師に小倉教会の朱文洪牧師を迎え、「御言葉で拓こう明るい心の未来」という主題のもと「聖書の歴史・新旧約聖書の学び」について講演があり、聖書を読むことの楽しさをあらためて認識し、今年一年、聖書通読を通して御言葉と共に歩むことを誓い合う機会が与えられた。

都諸職会が西南地方会の今年の諸計画と各教会の昨年の感謝と新しい希望とを語り合った。

また、小倉教会の女性会

中部地方会에서 教役者会를 組織

牧会研究나 意見交換 등을 도모

中部地方会の教役者회가 새로이 組織되어 지난

一月十八日(月)午前十一時、牧師十名、師母五名、小倉教会에서 모였다。

이 첫 모임은 新会長 金承弼牧師(大垣教会)의 司會로 礼拝을 드린後 앞으로의 教役者會 運營에 關하여 討議하였다。

모임은 二個月에 한번씩 모이기로 하고 内容的으로 是牧會에 關한 研究나 地方會의 發展을 위한 意見을 交換하기로 하였으며 會費는 各教會와 教役者가 折半씩 負擔하기로 하며 交通費는 別로 하기로 하였다。

마친 後에는 名古屋教會의 接待로 좋은 交流의 시 間을 가졌다。

(報告 金鍾吉牧師)

- 總會手帳の訂正と
転居のお知らせ
- 名古屋教會のFAX番号
〇五二一五四一―一九八
 - 襄陽長老(東京教會)
東京都板橋区蓮根二の二
五の十一
 - 朴憲昇長老(東京教會)
千葉県流山市流山一の十
三の五〇三
 - 禹秀磨牧師(大阪北部)
大阪府泉佐野市松原二の
五の五八の七〇五
 - 李應周牧師・東金伝道所
千葉県東金市東金一二四
〇番地十二(電話・FAX
X〇四七五―五五七七
一一)

●第11回教会音楽研修会案内●

- 主催：関西地方聖歌隊連合会、関西地方会伝道部
- 日時：2000年3月20日(祝) 10:00~17:30
- 場所：大阪教会
- 会費：3,500円(昼食含む)
- 講師：紀之定淳規(ソプラノ/東大谷高校非常勤講師)
泉 由香(メゾ・ソプラノ/国立明石高専非常勤講師)
畑 義文(テナー/武庫川女子大音楽学部助教授)
益子 務(ベース/武庫川女子大音楽学部教授)
- プログラム：個人レッスン、個教会聖歌隊単位でワン・ポイントレッスン、参加者全員による合唱、講師によるソロ
- 問い合わせ先：ゆん歯科クリニック(尹聖澤)TEL06-6911-5177、金必順(関聖連指揮者) TEL・FAX 06-6751-1427
- *ベビーシッター有ります(事前申し込み)
- *関西地方会以外の皆様の御参加も歓迎します。

韓国家庭料理
有限会社 高馬宇

代表取締役 金元洙
(東京中央教会長老)

本店 〒105-0004 東京都港区新橋3-18-4
TEL 03 (3431) 3921, 03 (3435) 7809
FAX 03 (3435) 0706

関東地方会
2000年復活節聖歌大会

関東地方会에서는 2000年 復活節을 맞이하여 다음과 같이 聖歌大會를 開催하오니 많은 參與를 바랍니다.

—다·음—

日時：2000年4月23日(復活主日) 午後4時
場所：在日大韓基督教東京教会
参加：関東地方会各教会 및 東京地域韓人教会
参加種目：各教会 合唱1曲
・讃頌歌、聖歌、福音讃頌 中 에 自由曲 1曲
・審査에 의해 優秀教會에는 많은 賞品이 準備되어 있으며, 参加人數(教人數比例) 및 参加者 構成人員의 多樣性이 審査에 크게 反映됩니다.

愛三産業株式会社
(株) 済州カントリークラブ

取締役会長 白 昌 鎬
(東京教会 長老)

取締役社長 白 一 善
(東京教会 執事)

本社 〒130-0022 東京都墨田区江東橋4-6-4
TEL (03) 6333-7477(代)
FAX (03) 6311-7703

總會神學生奨学金
申請募集要項

總會の神學生として承認後一年間を経過した方は、奨学金が支給されますので、申請して下さい。申請用紙及び問い合わせは總會まで。

金額：月額二〇、〇〇〇円
期間：一年間

必要書類：①奨学金申請書 ②在学証明書 ③成績証明書 ④履歴書 ⑤堂会長推薦書 ⑥總會神學生認定書(地方会試取部) ⑦地方会会長承認書

株式会社 ニューキング
有限会社 三 愛

取締役社長 李 鍾 善
(名古屋教会 長老)

ニューキング 四日市市野田1丁目965-1
TEL (0593) 31-4771(代)
三 愛 岡崎市大和町字荒田14-1
TEL (0564) 31-8893(代)



伝道主日

新しい命

金 桂 昊 牧師(名古屋南教会)

説教



聖書の中で出会う人たちは「どんなに幸せに見えるには驚くべき明るさがあります。自分の人生についての喜びと明るさです。たとえばアブラハムは七十五歳の時、故郷を離れて新天地に向かつて旅立ち、モーセは八十歳にもかわらず、抑圧された自分の民を解放させ、神の約束の地に向かつて荒野に出て行き、そして使徒パウロは獄中で死の危機にもかかわらず、喜んで讃美しました。ここには明るさと力強さがあります。

しかし多くの人びとには明るさではなく、むしろ悲しみや暗さがあります。例えば演歌の題を見ると、都はるみの「大阪しぐれ」や「浮草ぐらし」「なみだの連絡船」、また美空ひばりの「悲しい酒」などにはさびしさや悲しみ、暗さがあります。

日本文学にも暗いものが多く、日本の最大詩人、芭蕉は「奥の細道」で人生とは何とわびしい、悲しい旅だということです。夏目漱石は「どんなに幸せに見える人でも胸をドンドンたいてみると、悲しい音がする」と語りました。

聖書の明るい人々と、他の暗い人々との違いは何でしょうか？ それは、神の偉大な業を受け入れた人々と、それを拒否した人々との違いです。

それでは、「神の偉大な業」とは？ それは神が私たちのために「古い中心」から「新しい中心」へ転換させたことです。その「古い中心」とは、私の人生の「罪と死と虚無」です。神の前に誰一人も義人はいないのです。みな罪人です。それゆえに私たちはむなしいのです。

この「古い中心」をよく表わす「死の舞踏」という演劇があります。死を中央にして、そのまわりに農民も、役人も、兵士も、国王も、子供も、母親も、老人も立っています。そして死の命令にみな従わざるを得なかったのです。その時、それを観るすべての者が「そうだ。これは真実だ。これが私たちの運命だ。私たちはみなこのように死に終わるを得ないのだ」と思っています。このように私たちは「古い中心」から「新しい中心」へ転換させて下さい。この「新しい中心」とは、神が私たちのためにイエス・キリストを通して「罪を赦し、死者を復活させ、虚無を栄光の御国」へ転換させて下さい。これが「神の偉大な業」です。

弟子たちは聖霊降臨の時まで「新しい中心」を受け入れることが出来ませんでした。しかし聖霊降臨の時初めて「神の偉大な業」を信じて、受け入れることが出来ました。神は聖霊を通して彼らの不信を信仰へ、消極的生き方を積極的な生き方へ、悲しい人生を明るい人生へ、絶望を偉大な希望へ、死者を復活の命へ、虚無的な人生を栄光の御国へ転換させて下さい。これが奇蹟です。

彼らは何にものにも恐れず、官憲の弾圧にも負けず、むしろイエスの名のために、辱めを受けるほどの者にされたことを喜びました。彼らは激しい情熱と燃える望みとを持って、「神の偉大な業」の福音を力強く人びとに伝えていきました。

ある夫婦が牧師宅を訪ねました。夫はひどいアルコール中毒で、病院に入れたれても、酒のとりこから脱け出ることができず、とうとう一家心中より他に道がないというところになり、二人の子供を道連れに心中を決行しようとしたとき、以前汽車の中で隣り合わせた人から「困ったときには教会に行きなさい」とすすめられたことをふと思い出し、教会に來たというので「先生、キリストを信じたら酒をやめられますか」と思いつめた顔で夫がききました。「そうです。キリストを信じたら、酒を飲むことを忘れてしまうくらい喜びがあります。早天祈禱會が毎朝六時からあります。來てごらん下さい」。牧師の言葉を信じて、彼は次の日から早天祈禱會に集うようになりまし。そして一年ほどして、「神の偉大な業」を信じて洗礼を受け、明るく生き、積極的に伝道するようになりました。

神は私たちのために「罪を赦し、死者を復活へ、虚無を栄光の御国」へと転換させて下さい。これが「神の偉大な業」です。私たちもこれを信じて受け入れる時、私たちは弟子たちと同じように明るく、力強く生き、「神の偉大な業」の福音を人びとに伝えることができます。

さあ私たちも立ちあがって、人びとの救いのために福音を伝えましょう。ここに奇蹟が起こります。

(株)U・I・C通販事業部・代表取締役 玄 承 禎(神戸東部教員)

